

海外論文情報

From PEDIATRICS

(Official Journal of the American Academy of Pediatrics)

June 2020 VOLUME 145/ISSUE 6

主題より

- 中国における子どもの COVID-19 の疫学的特徴：感染初期に増加，2,143人中90%以上が無症候性で成人より症状は軽度だが幼小児は感染しやすい
- 子どものメンタルヘルス救急科受診状況：2007～2016年の調査
- メンタルヘルス科入院のフォローアップ後の救急科診療と再入院
- 精神疾患のスティグマ（病気を恥と思うこと）を持つ生徒に対する学校の介入：クラスター無作為化比較試験
- パートナーの暴力を受けた母親の経験と乳幼児の発達との関連
- 市中感染肺炎の小児におけるバイオマーカーと疾患の重症度：CRP とプロカルシトニンは重篤経過を予測するマーカーとなる
- 注意散漫な運転と自動車事故による死亡事故
- 2016～2017年全米幼児・児童健康調査：6～11歳では健康状態および口腔衛生は良好だが20%がアレルギー・喘息，ADHD など特別な医療ケアを要する
- 米国小児科学会改訂のビタミンD摂取ガイドラインの順守
- 早産児の脳室内出血のリスクと人種差別
- 米国の低所得者の子どもの食事の好き嫌いの傾向
- ネパールにおける19,977児を対象とした出生後の「泣かない」または「無呼吸」の乳児の発生率等の調査
- 米国の若者の向精神薬多剤服用と障害を持つ親との関係：2009～2015年の調査では，若者の向精神薬の多用の傾向があり治療監視を要する
- 早産児における計画外抜管（UE）の予後：UE後の予後は悪く，NICU使用などの改善が必要
- 新生児発作に対するレベチラセタム（LEV）とフェノバルビタール（PB）の比較：無作為化比較試験ではPBは副作用があるもののLEVより効果的

- 子どもの感染性脳炎（IE）と自己免疫性脳炎（AIE）の原因：IEではウエストナイルウイルスなどが主原因，AIEでは抗N-メチル-D-アスパラギン酸受容体脳炎による

レビュー

- 乳児のうつ伏せ遊びと健康：系統的レビュー
- ダウン症候群に伴う崩壊性障害：臨床表現型，鑑別診断，神経学的診断と治療のアプローチ
- 全米多施設研究による入院患者の喘息ケアの改善
- 以前は健康であった青年の急性精神病と重度の多汗症

症例報告

- 転移性癌と慢性疼痛を伴う13歳女児のメタドンとカンナビジオール治療における重大な薬物相互作用
- 特異な形態をした幼児の尿路結石の1例
- 重度の Epstein-Barr ウイルス関連血球貪食症候群における早期の血漿交換と持続的腎代替療法の併用による寛解

その他

- 米国小児科学会による自閉スペクトラム症臨床報告書の発達サーベイランスおよびスクリーニングアルゴリズムの更新

なお，米国小児科学会では 小児科医向けの COVID-19 ガイダンスを公表しています。
<https://services.aap.org/en/pages/2019-novel-coronavirus-covid-19-infections/>
詳細は下記の web site を参照
<https://pediatrics.aappublications.org/content/145/6>
同様の情報をホームページでも提供しています。
<http://shoni-iji.com/>